

# 清流の辺

令和6年9月25日  
丹波中学校 校長だより

## 第56回清流祭

9月14日(土)、第56回清流祭が行われました。当日は、村長様をはじめ、多くの方に御来場いただき、生徒たちはとてもはりきっていました。

テーマは「新時代」、3年生が中心となり、新たな挑戦が多く盛り込まれ、挑戦と伝統が融合した本年度ならではの清流祭となりました。

なかでも、全校生徒6名一人一人が、それぞれの興味関心に基づき課題を追究した探究部の発表では、会場より多くの賞賛の拍手をいただきました。

また、本校の伝統である全校音楽「オブラディオブラダ」「サマー（映画「菊次郎の夏」テーマ）の全校合奏、生徒による「キセキ」の合唱は、リズムをとりながら聴き入ってくる方もおり、大きな拍手をいただきました。

全校生徒6名、この学園祭をやり抜き、達成感や充実感をもつことができたと思います。これを成功体験として自分に自信をもち、次の段階へ進んでいってほしいと思います。



清流祭の様子

## 芸術鑑賞会

9月24日(水)、小菅中学校体育館にて、丹波小中学校、小菅小中学校合同による芸術鑑賞会が行われました。これは、文化庁の舞台芸術等総合支援事業の一環です。

総勢22名のスタッフが演出する狂言、能楽は大迫力で、狂言「柿山伏」では、楽しい場面で児童生徒から笑い声が聞かれました。また、能「土蜘蛛」では、戦いの場面に息をのんで見入る児童生徒の姿がみられました。その他、楽器の説明コーナーや狂言の体験コーナーが行われ、およそ2時間の公演があつという間に過ぎました。

日本古来の伝統文化にふれることのできる貴重な機会となりました。



能「土蜘蛛」の一場面

## 秋の交通安全週間

9月21日から9月30日まで、秋の全国交通安全運動期間になります。丹波小中学校では、教職員が子どもたちの登校を見守る日を設定し、安全の確保を図っています。気をつけていても起こりえるのが交通事故、「自分の命は自分で守る」の言葉のとおり、生徒自身の危険を予測する力を高めていきたいと思います。



信号交差点を左折する生徒たち